

政務活動費を公開しています

議員の調査研究等に資するために必要な経費の一部として、議員1人当たり月額1万円を限度に政務活動費が支給されています。政務活動費の使途は条例により厳格に定められており、また、収支については、領収書を添え、報告することが義務付けられています。

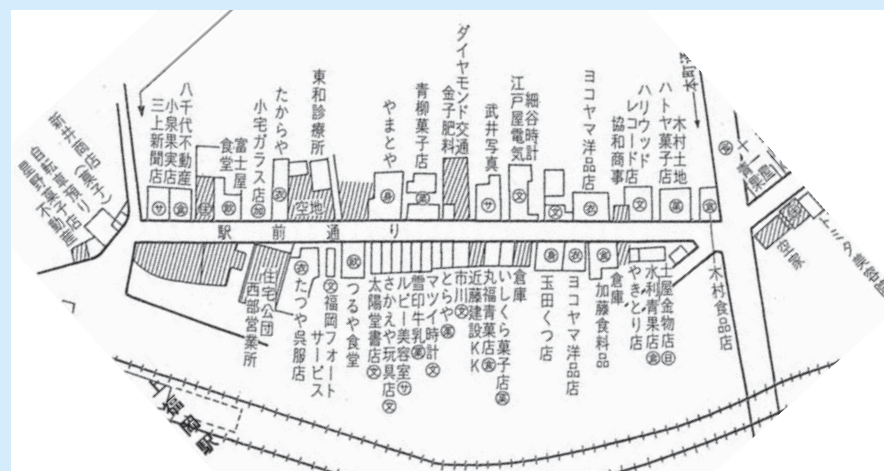
平成27年度政務活動費支出状況 (単位＝円)

会派名	人数	交付金額	支出金額	差引金額	返還額
青 藍 会	9	990,000	1,010,925	△20,925	0
日本共産党	5	550,000	554,494	△4,494	0
公 明 党	4	440,000	340,761	99,239	99,239
無 所 属	1	110,000	7,000	103,000	103,000
	1	110,000	880,000	△770,000	0
	1	110,000	88,707	21,293	21,293
合 計	21	2,310,000	—	—	223,532

※△は会派各自が負担しています。

※平成27年度は改選期のため、政務活動費の支出は議員1人あたり110,000円（平成27年5月から平成28年3月まで月額10,000円）となっています。

平成27年度の各会派の主な使途は、他自治体への行政視察に関する旅費や研修への参加費、広報に要する費用、資料購入費等となっています。政務活動費に不足が生じた場合は、各会派所属議員において負担し、年度末に残余が生じた場合は、市へ返還することとなっています。これら収支報告は公開されており、市ホームページにも掲載しています。



昭和41年頃の地図（上福岡歴史民俗資料館所蔵）

地域探訪

駅前名店街の夕日

うつりかわる町並み

編集委員が訪ねました

Q 当時の商店街の成り立ちは？
A 戦後（昭和24年頃）商店街組織が形成され、霞ヶ丘・上野台団地の開発とともに最盛期を迎えました。



昭和45年頃の様子（現在の上福岡駅前名店街）

Q 当時と今を比べるとどのように変わりましたか？
A 鉄道・団地の開発とともに人の流入が増え、商店街が華やかに賑わいました。当時は、お子様連れで買い物に來られる方が多く、商店街に子どもの声が響き渡り活気がありました。今は、そういう光景が減ってきたと思います。

Q

未来に向けて理想の商店街は？

A 商店同士が協力し合い地域を盛り上げて、昔のような子ども連れのお客様が多く來られる賑わいのある商店街になっていければと感じます。

取材先…駅前名店街の細合健一さん

平成28年度補正予算 ピックアップ事業



地域の方による読み聞かせ

コミュニティ・スクールは、保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べるといった、地域とともに学校づくりを進める取り組みです。

教育

地域とともに学校をつくる

コミュニティ・スクール推進事業 19万6千円

問 この事業に取り組む意味は。
答 学校と地域が協働する仕組みを作り、学校を新たな学びの公共空間とすることで地域コミュニティを推進したいと考えている。
問 5回の講習会が計画されているが。

答 すでに同事業を推進している横浜市のコミュニティハウス前館長 および学識経験者を講師にお招きして、全国の事例を参考に研究していく。
問 年次計画は。
答 今年度は検討委員会を立ち上げ、来年度モデル校を2校選定し、順次増やしていく計画となっている。

問 学校運営協議会のメンバーはどのような構成になるのか。
答 これから選定を行っていくところであるが、当然学校からの意見も反映させていかなければならないと考えている。

今まで学校を支えてきていただいたPTA、学校評議員、学校応援団といった方々に、引き続きご協力をお願いすることもあると考えている。

農政

市内農産物 独自ブランド化へ

農政振興事業 102万6千円

国道254号バイパス沿いの水田地域に産業系企業の誘致を図るため、県との協議を進めています。ただし、当該地域が農業振興地域であるため、生産量の減少分を補う農業振興策が必要となります。そこで、市全体の新たな農業振興策について活発な議論が交わされました。

問 産業用地に転換される農地に特化した作物の振興策なのか、もしくは市全体の農業振興策なのか。
答 産業用地に転換される農地だけではなく、市全体としての農業振興策になる。

問 どのような振興策が考えられるか。
答 市内では、ほうれん草等かなり優れた農産物が生産されている。そういった農産物をブランド化し、販売促進及び生産量の拡大に結び付けたい。

問 「ふじみ野市産」というPRをし、独自の販路をつくっていくのか。
答 販路については、JA等と調整し検討したい。

問 農家の後継者不足解消を含めた検討を。
答 農家の後継者不足解消を含めた検討を。



市内で生産されているブランドほうれん草「菜色美人」